

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27	利用者様の体調変化に伴い、ケアプランの変更を心掛けてはいたが、入院されるご利用者様、体調不良のご利用者様がいらっしゃるということは、現状に即した介護計画が立案されているとは言えない。	個々の利用者様の現状に即した介護計画が作成でき、職員は介護計画に則ったケアの実践ができる。	個々の利用者様の体調異変にいち早く気づき、重症化を予防できるように、日々の介護記録は気付の視点を大切にし、職員間で情報共有を図り、介護計画に反映させるように努める。	12か月
2	42	利用者様の高齢化に伴い、誤嚥性肺炎等で入院される利用者様が増えてきているが、口腔ケアの必要性が増している。	口腔内の清潔保持ができ、嚥下機能の低下を予防できる。	・口腔ケアの必要性を、職員一人一人が理解したうえで口腔ケアを実施する。 ・食事前には嚥下体操を実施することにより嚥下機能の低下を予防する。	12か月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。